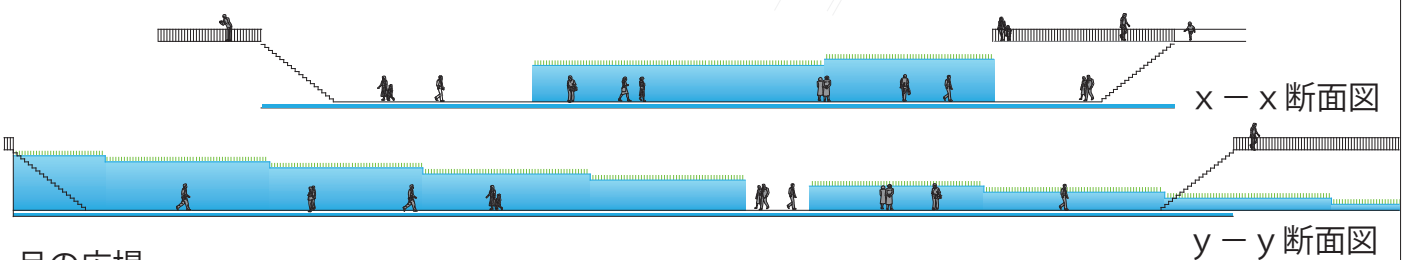


- ・ **氷川神社参道軸**は氷川神社の参道の延長上にある軸である。
- ・ **氷川神社眺望軸**は月の広場と商業棟より氷川神社を眺望することが出来る可能性のある軸である。
- ・ **東西大田んぼ地帯の軸**は埼玉県の東西に広がる見沼田んぼ・高沼田んぼを含む大田んぼ地帯を表現する軸である。
- ・ さいたま新都心にとって重要な眺望景観である富士山と筑波山を結ぶ **富士山 - 筑波山眺望軸**を設定
- ・ **氷川参道眺望軸**と **東西大田んぼ地帯の軸**で「水と緑の十字軸構想」(風の Cross Road) を表現
- ・ **男体山眺望軸**は男体山を眺望することが出来る軸である。

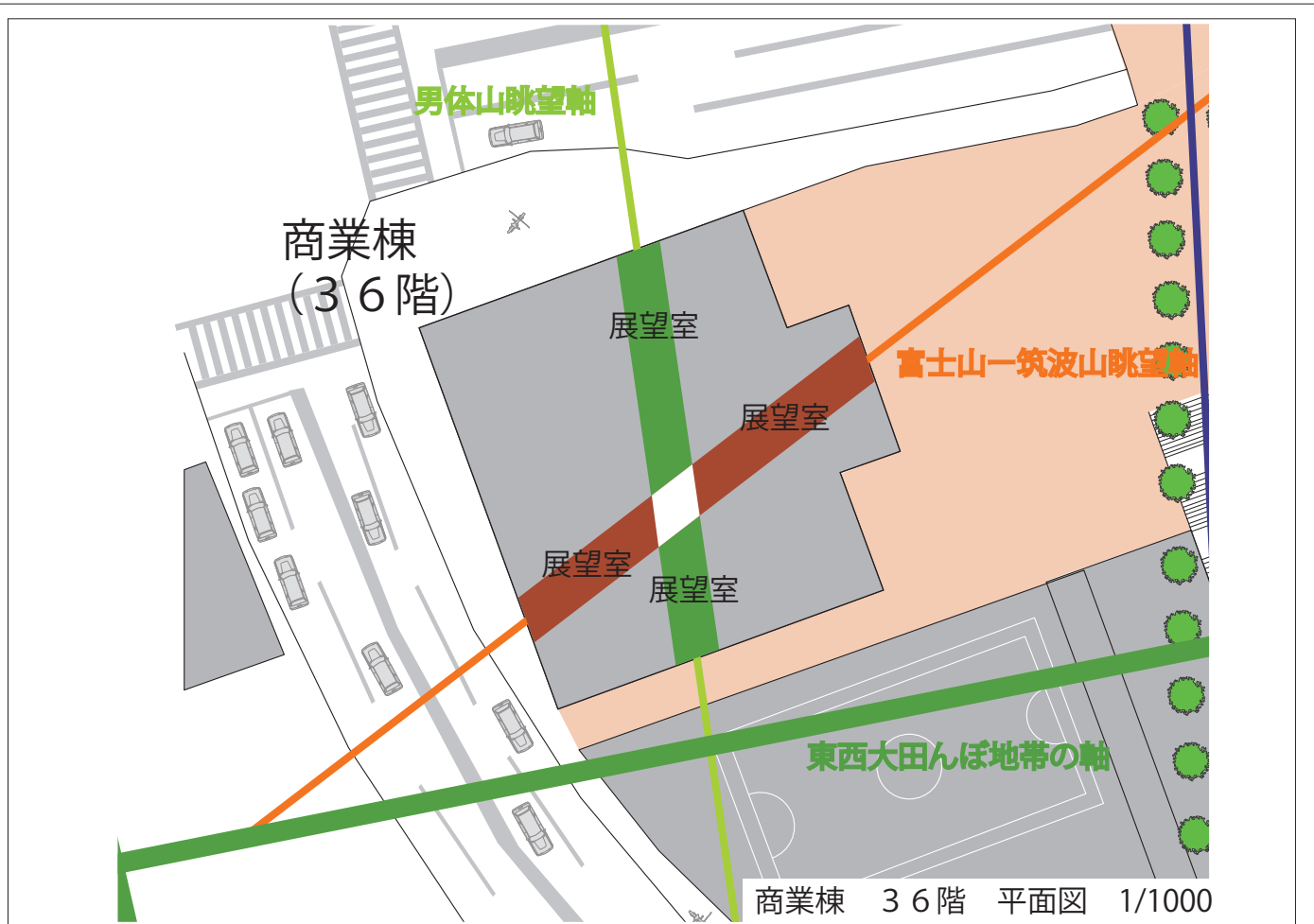


月の広場

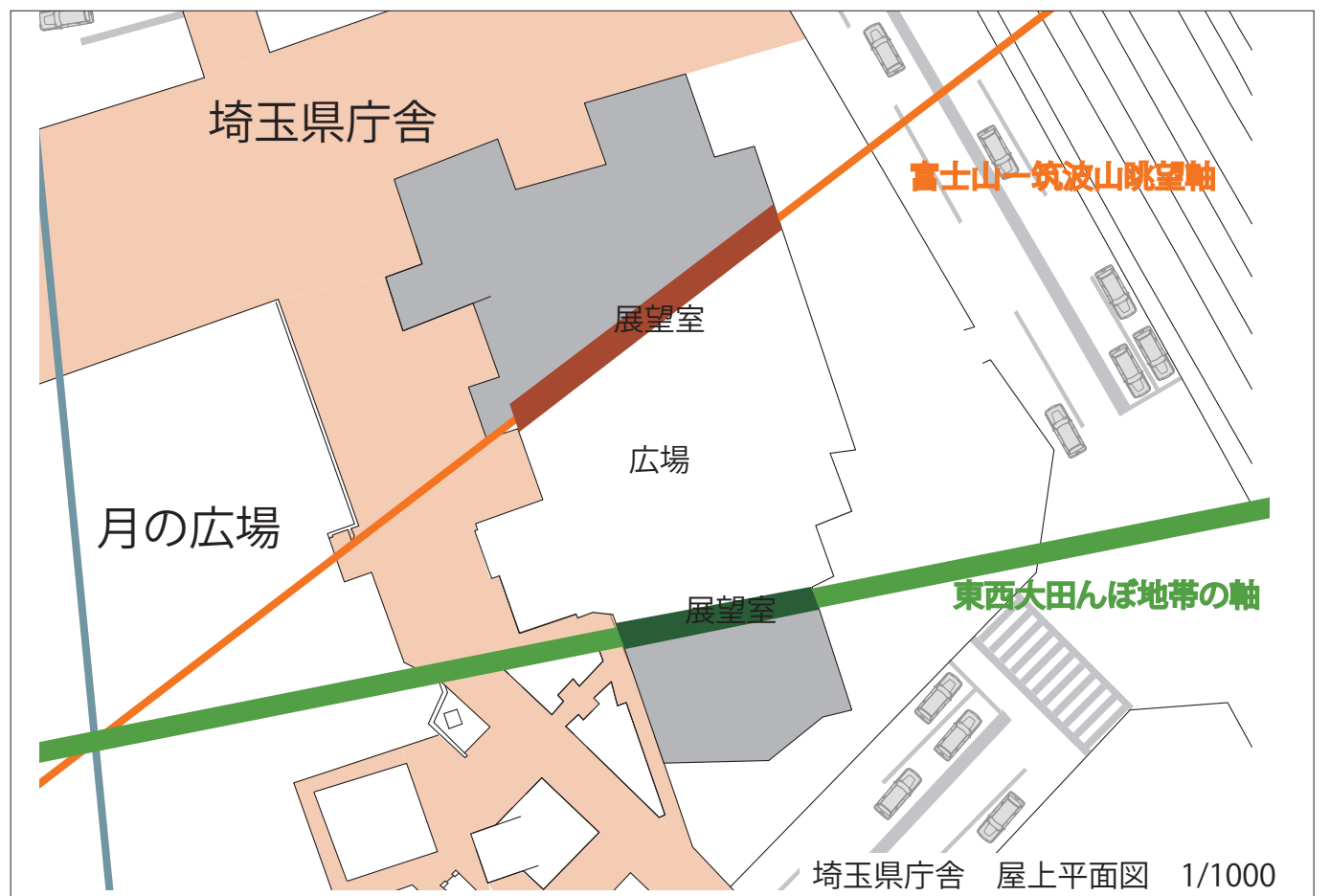
- ・ **氷川神社眺望軸**・**東西大田んぼ地帯の軸**・**富士山ー筑波山眺望軸**により月の広場を6つのエリアに分割し、棚田・沼広場（水盤）を配置し、「水と緑の十字軸構想」を表現する通路（風の通り道）を配置する。
- ・ それぞれにそれぞれに沼広場・棚田を配置し、水と緑の十字軸構想を表現する通路を設置する。

商業棟屋上

- ・ **氷川神社参道軸**に沿って氷川神社の参道のように樹木を配置し、屋上には広場を作る。
- ・ **富士山ー筑波山の軸**・**東西大田んぼ地帯の軸**・**男体山眺望軸**に囲まれた部分に「多世代間交流」をコンセプトとした屋上田んぼを配置する。（月の広場の棚田はこれに対し「都市と農村の交流」をコンセプトにする）



・商業棟の36階部分に男体山眺望軸と富士山ー筑波山眺望軸に沿って展望室を配置する。



- ・埼玉県庁舎の屋上部分に富士山ー筑波山眺望軸と東西大田んぼ地帯の軸を囲むように広場を配置する。
- ・富士山ー筑波山の軸と東西大田んぼ地帯の軸に沿って展望室を配置する。

さいたま新都心と地域資産

